

Next Echizen Wakasa Stage

NEWS ふくい

福井県広報誌

2023

3

今月の読者プレゼント



同じ姿の
ボクを探して
応募してね。
はぴっ！



特集

- ・未来へつなぐ地域公共交通
- ・新型コロナウイルス感染症対策

友達登録をお願いします！

福井県公式LINE



フォローをお願いします！

Twitter
「福井県広報広聴課」



デジタルブックで配信中！！

空いてる時間にスマートフォンやタブレットで
手軽に読める！



はぴりゅうと写真撮影会開催！

県内観光地などで、はぴりゅうが広報誌用の
写真撮影をします。はぴりゅうと一緒に写真を
撮ってみませんか？

場所、時間、詳細は県広報広聴課ホームページや
県公式LINE、県広報広聴課ツイッター
でお知らせします。

NEWSふくいの
表紙になるかも？

えちぜん鉄道 永平寺口駅 (永平寺町)

電車通勤のススメ

ガソリン価格が高騰している今、マイカー通勤から電車通勤に切り替える人が増えています。



電車通勤のメリット①

通勤時間を有効活用できる

移動時間が長い区間（例：敦賀－小浜間）では、年間544時間もの”自分時間“が生まれます。乗車時間を読書や仮眠時間などに充てることができます。

電車通勤のメリット②

お財布にやさしい

駐車場代やガソリン代の出費を抑えることができます。移動距離が長い区間（例：福井－敦賀間）では、年間約22万円お得に通勤できます。

パーク＆ライドを活用しましょう

自宅から最寄りの駅が遠く電車を利用しづらい方は、駅近くの駐車場に車を止めて鉄道に乗り換える「パーク＆ライド」をご利用ください。駐車料金が無料の駐車場もあります。



福井鉄道

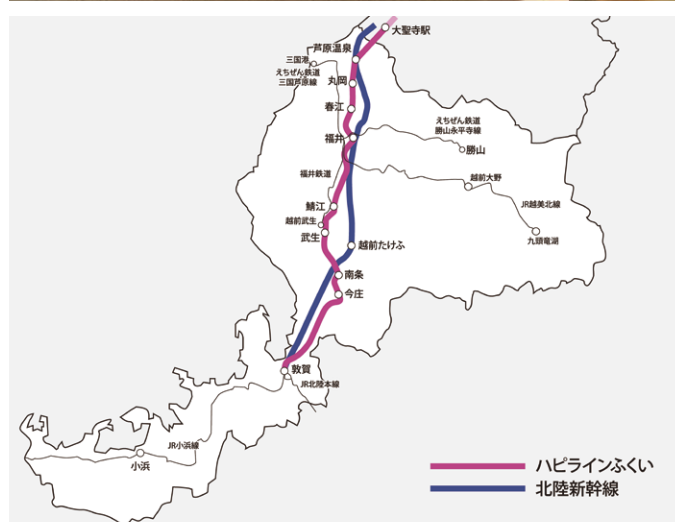


えちぜん鉄道



JR西日本

あなたも通勤方法を見直してみませんか
詳しくはこちら



特集① 未来へつなぐ地域公共交通

住む人 来る人がもっと便利な福井を目指して

地域に欠かせない公共交通を守るために

電車やバス、タクシーなどの地域公共交通は、通勤通学をはじめ、通院や買い物、観光など、日々の生活に幅広く利用されています。

近年、人口減少や新型コロナウイルス感染症の影響などで利用者が減少し、交通事業者の経営状況は厳しさを増していますが、子どもや高齢者をはじめ、誰でも気軽に利用できる公共交通は、地域に欠かせない存在です。

昨年4月、県は、嶺北市町や交通事業者等とともに「嶺北地域公共交通活性化協議会」を設立。持続可能な交通ネットワークの構築、新幹線からの利便性の高い二次交通の整備、移動を楽しめる仕掛けづくりの3つの視点から幅広く議論し、来年度中に計画を策定し、事業化を図っていきます（嶺南地域は令和2年3月に計画策定済）。

新幹線開業に向けて 二次交通を楽しく便利に

新幹線駅から観光地への移動を便利にするため、県は市町や交通事業者等とともに、デジタル技術を活用した

遺跡博物館の開館にあわせて、JR越美北線で朝倉氏の家紋や武将が描かれたラッピング列車「戦国列車」を初めて運行しました。

地域に密着した 県民鉄道を目指して

来年春の北陸新幹線福井・敦賀開業に伴い、並行在来線（北陸本線 敦賀駅～大聖寺駅間）の運営主体がJR西日本から株式会社ハピラインふくに変わります。

取り組みを進めています。

例えば、バス時刻表や運賃情報のオープンデータ化により、スマートフォンで路線バスの経路検索ができるようになりました。また、市町や交通事業者等が進めるMaaS※（マース）の導入を支援しています。MaaSは、目的の地までのルート検索や利用する交通手段の予約・決済をスマートフォンなどで一括して行える仕組みのことです。昨年11月には、JR西日本が北陸エリアも対象とした観光型MaaS「tabiwa（タビワ）」を導入し、周遊バスの販売を始めました。

公共交通のキャッシュレス化も進めています。路線バスは、来年度中に交通系ICカードを導入する予定で、ICOCA（イコカ）やSuica（スイカ）などによるキャッシュレス決済が可能となります。タクシーは、現在、県内の約8割がキャッシュレスに対応しています。

移動そのものが楽しくなる取り組みも行っています。福井駅と恐竜博物館を直通で結ぶ「恐竜バス」は、恐竜AR体験ができる専用タブレットを搭載するなど機能を充実（恐竜博物館リニューアル工事に伴い今年夏まで運休）。昨年10月には県立二乗谷朝倉氏

わかります。同社は、県と県内全市町、民間企業等が出資し、令和元年8月に誕生した鉄道会社です。安全・安定運行の確保はもちろん、通勤・通学時間帯の増便や新駅の設置、パーク＆ライド駐車場の整備など、誰もが利用しやすい環境づくりに取り組んでいます。

県では今後も、住む人にとっても来る人にとっても便利で、持続可能な公共交通ネットワークづくりを進めています。

知事メッセージ みなさんと一緒に

公共交通を積極的に利用しましょう

公共交通を維持していくためには、県民一人ひとりが公共交通を利用し、支えていくことが大切です。また、来年は新幹線もやってきますので、恐竜バスをはじめ移動が楽しくなる仕掛けをつくるなど、「公共交通のエンタメ化」にも取り組んでいきます。



知事 杉本 達治



※感染状況により、発行日時点で内容が変更となっている場合があります。

最新の状況をホームページでご確認ください。

一人ひとりが感染防止対策を徹底しましょう

● 毎日の体調管理を徹底

体調不良を感じた場合は、登校・出勤を控えましょう

● おはなしはマスク

会食時も会話時はマスクを着用しましょう

● 換気の徹底

暖房中も定期的に換気をしましょう

体調がすぐれないときは、
症状悪化を防ぐため、
早期に医療機関を受診しましょう



オミクロン株対応ワクチン お早めの接種を

オミクロン株対応ワクチン
について詳しくはこちら

効果



副反応



予約はこちら



接種は強制ではなく、ご本人や保護者の判断により受けていただくものです。周りの方に接種を強制したり、接種を受けていない方に差別的な対応をすることがないようにお願いします。

新型コロナ感染症に関するお問合せ

新型コロナ総合相談センター ☎0570-051-280 (24時間、土日祝日も対応)

新型コロナに関する様々なご相談を受け付けます

● 一般相談

- 発熱外来の相談 (新規発症者、濃厚接触者) など

● 陽性者のフォロー

- 症状悪化時の相談
- 療養期間の確認
- 宿泊施設での療養 など

以下の方は陽性登録をお願いします

- 医療機関で陽性と診断され、発生届対象外とされた方
- 無料検査で陽性となった方
- 自ら実施した抗原定性検査キットで陽性となった方

登録はこちら



県政トピックス

桂由美さんと懇談 「福井県を日本のブライダルのお手本に」



世界的なブライダルファッションデザイナーの桂由美さんが、1月13日に杉本知事と懇談し、結婚応援に関する取り組みについて意見交換しました。桂さんは「結婚の重要性を県民に発信してほしい」と要望。杉本知事は「みなさんの結婚を応援して幸せな家庭を増やしていきたい。ユミカツラミュージアムワカサも地元と協力しながら盛り上げていく」と話しました。

岸田首相 福井県を訪問 子育て中の親たちと意見交換



少子化対策の具体化に向け、2月4日、岸田文雄首相は坂井市の県児童科学館を訪れ、県内の子育て中の親たちと意見交換しました。岸田首相は「福井県は日本一幸福な子育て県として全員参加の子育て支援に取り組んでいる。これから目指すべき一つのモデルケースでもあると感じた」と述べました。

また、岸田首相は永平寺町を視察し、自動運転車に試乗しました。

木材産業インターンシップ 県内で初開催



近年、外国産木材の価格高騰を背景に、県産材の需要が高まっています。県では、木材産業への若い人材を確保するため、昨年12月21～23日にインターンシップを初めて開催。敦賀工業高等学校の生徒3名が県内の製材所で製材作業を体験しました。今後も学生などを対象にインターンシップを随時受け付け、木材産業への人材確保と県産材の利用拡大を進めていきます。



インターンシップ
について
詳しくはこちら

先輩社会人から話を聞こう 「縁job2022スペシャル」を開催



学生と県内企業の先輩社会人が自由に交流するイベント「縁job(ジョブ)」。意見交換やグループワークを通して、県内企業の魅力や就活に役立つ情報を知ることができます。

昨年12月26日に開催した交流会では、企業70社、学生70名が参加。学生からは「社会人や内定者の方と話ができるまたとない機会。いろいろなアドバイスをもらえて参考になった」などの声が聞かれました。



デジタルブック上で📱をタップすると簡単に関連するホームページにリンクします。デジタルブックの詳細はこちらから→



県広報媒体連携企画

県の広報を見て当てよう！ プレゼントキャンペーン

今月号の広報誌、2月から3月の新聞お知らせ、県広報番組、県のSNSを見て、各媒体で発表される6文字を集めると完成するキーワードを応募してください。抽選で20名様にカタログギフト(3000円相当)が当たります！

※3月6日(月)まで

NEWSふくいの文字は…

〇〇〇ん〇〇

キャンペーン
詳細はこちら



☎広報広聴課
☎0776-20-0220 FAX20-0621

エンゼルランドふくい

児童館フェスタ 2023

3月11日(土)、12日(日)9時30分～16時30分

県内の児童館の活動紹介や児童館職員による工作教室、ミニ北陸新幹線乗車体験などを実施します。

※体験ごとに設定

※一部WEB先着受付制(開催日前日の15時まで)

ファミリーコンサート「星空☆ワンダーランド ～わくわく大冒険！音楽の宝箱をあけてみよう～」

3月18日(土)①11時～11時45分 ②13時50分～14時35分

演奏者：天勝まゆみ(ソプラノ)★越のルビーアーティスト/片山奈々愛(サクソフォン)/木津美波(ピアノ)



※108名
※大人520円、小中高生260円、幼児100円
※3月12日(日)まで「チケットぴあ」にて前売りチケット販売
※当日空きがある場合には、当館券売機にて当日券を販売します。

〒坂井市春江町東太郎丸3-1 ☎0776-51-8000 FAX51-6666
開9時30分～17時 休2月27日、3月6、13、20、22日

美術館

イメージWORKS 映像の実験室

3月26日(日)まで



世界的なメディアアーティストのナムジュン・パイクが永平寺を訪れて制作した作品《メイド・イン・永平寺》をはじめ、写真や映画、ビデオなど映像を用いた斬新な作品を特集します。

※一般・大学生100円(高校生以下・70歳以上、障害者手帳等をお持ちの方とその介助者1名は無料)

〒福井市文京3-16-1 ☎0776-25-0452 FAX25-0459
開9時～17時(入館は16時30分まで)
休2月27日、3月6、13、20、27～31日

教育博物館

特別展「さるかに イソップ シンデレラ ～明治の子どもたちが学んだ物語～」



3月26日(日)まで

110年以上前の明治時代の小学校教科書にも、おとぎ話や民話、イソップ物語など多くの物語が採用されていました。明治の子どもたちが学んだ物語を、当時の教科書などを中心に紹介します。

〒坂井市春江町江留上緑8-1 ☎0776-58-2250 FAX58-2251
開9時～17時(入館は16時30分まで)
休2月27日、3月6、13、20、22、27、28日

すこやかシルバー病院

一般研修「認知症患者への アプローチ」

3月3日(金)13時30分～15時

認知症高齢者の視点に立ってアプローチをしてみましょう。

一般研修「介護ストレスを軽減 させるために」

3月7日(火)13時30分～15時

ストレス解消の実践方法などを紹介します。

一般研修「認知症を予防するた めの基礎知識」

3月9日(木)13時30分～15時

脳を元気にする食事のポイントなどを紹介します。

※各回先着24名(完全予約座席指定)
※体調不良、体温37.5℃以上の方は入場不可
〒福井市島寺町93-6 ☎0776-98-2700 FAX97-5037

陶芸館・越前古窯博物館

越前焼の土偶を作ろう

3月25日(土)、26日(日)14時～15時30分



越前の粘土1キロで土偶を作ります。有名な土偶の模倣でも、自身で考えたオリジナルのものでも自由に制作することができます。

※各回10組(1組3名まで) 事前予約優先
※2000円/人
※キャンセル料：3日前から100%

〒越前町小曾原120-61 ☎0778-32-2174 FAX32-2279
開9時～17時(入館は16時30分まで)
休2月27日、3月6、13、20、22、27日

歴史博物館

企画展「越前の絵馬 ～館蔵資料を中心に～」

3月11日(土)～5月7日(日)

江戸時代の福井の人たちが愛した絵馬の華やかな魅力を紹介します。

※一般100円、高校生以下・70歳以上無料



〒福井市大宮2-19-15 ☎0776-22-4675 FAX22-4694
開9時～17時(入館は16時30分まで)
休3月6～10、22日

ふくい健康の森 県民健康センター

健康講座「大腸がんで命を 落とすのは日本人だけ」

3月4日(土)15時～16時

健康づくりに関する旬な話題や正しい情報をお話します。



〒福井市真栗町47-48 ☎0776-98-8000 FAX98-3502
開8時30分～17時
休2月27日、3月5、6、11、13、18、19、21、25、26日

※各施設は、新型コロナウイルスの感染状況により閉館している場合があります。開館時でも、混雑時の入館制限など必要な感染予防対策を行っています。
各施設を利用する際は、マスクの着用やアルコールによる手指消毒など、新型コロナウイルス感染予防対策にご協力ください。
※掲載している内容は変更や中止になる可能性があります。また、定員がある催しは、すでに募集を終了している可能性があります。詳しくは各施設にお問い合わせください。

北陸新幹線開業 カウントダウンイベント

3月5日(日)10時～16時



県民のみなさまから募集した開業メッセージ動画のお披露目、おもてなしに関するトークショーのほか、鉄道に関する体験ブース、PRブースなど、盛りだくさんの企画となっています。

〒フェニックス・プラザ(福井市田原)
☎新幹線開業課
☎0776-20-0546 FAX20-0381

詳しくはこちら



省エネ住宅に関する 県民向けシンポジウム

3月11日(土)14時～16時

健康な暮らしと住まいをテーマとした有識者による基調講演や実際に省エネ住宅を利用されている方の講演などを実施します。来場者には、グリーンカーテンセットをプレゼントします。

〒福井県自治会館(福井市西開発)

※先着100名

※3月8日(水)まで

詳しくはこちら



〒建築住宅課
☎0776-20-0505 FAX20-0693

南保勝 特任教授 最終講義「地域再生の未来像」

3月10日(金)13時～16時

〒アオッサ8階(福井市手寄) ②先着200名

池下譲治 特任教授 最終講義「グローバルビジネス の流儀」

3月29日(水)14時～15時30分

〒県立大学地域経済研究所(永平寺町松岡兼定島)

②先着30名(対面)、先着200名(オンライン)

※3月27日(月)まで(オンライン)

詳しくは 福井県立大学 地域経済研究所 検索

〒県立大学地域経済研究所
☎0776-61-6000 FAX61-6017

労働者協同組合法活用 応用セミナー

3月11日(土)13時30分～16時30分

福祉、農業、まちづくりなどの幅広い事業分野での活用が期待される新しい法人格「労働者協同組合」に関するセミナーを開催します。講演のほか、事例紹介やワークショップを行います。

〒中小企業産業大学校(福井市下六条町)

※30名

※3月9日(木)まで

〒労働政策課
☎0776-20-0390 FAX20-0648



海外クルーズ客船が 寄港します

3月21日(火・祝)8時入港、17時出港



3年ぶりに海外クルーズ客船が敦賀に寄港します。今回寄港する「ウエステルダム」は、敦賀初寄港となります。岸壁では伝統芸能やダンスなどの歓迎イベントを実施します。クルーズ船のお客様と一緒に思い出作りしましょう。
※荒天中止の場合あり
〒敦賀港鞠山北地区(敦賀市泉)
〒企業誘致課
☎0776-20-0365 FAX20-0678



美浜町

4月12日に美浜町レイクセンター がオープンします!

美浜町では、三方五湖エリアの魅力を高めるため、国内初となる再生可能エネルギーで航行する電池推進遊覧船を開発しました。船の発着施設となる美浜町レイクセンターでは、乗船客の待合室のほか、お洒落なカフェや湖を眺望できる屋外デッキなどを備えています。船の動力には太陽光発電を利用。モニターで電気の流れを



一目で確認することができ、自然・エネルギー学習の場としても注目されています。環境にやさしい遊覧船で、四季折々の彩りを見せる三方五湖を湖面から楽しんでみませんか。



所在地：三方郡美浜町早瀬24-4-1

営業時間：9時～17時

休館日：水曜日、年末年始

乗船料：大人1980円、小人990円、未就学児無料、障害者手帳所持者は半額

問い合わせ先：美浜町レイクセンター ☎0770-47-5960

詳しくはこちら



寺井チャレンジ応援
ディレクターがお届け!とんがろう!
ふくい人県内でとんがった活動をして
いるふくい人を紹介!※詳細は、福井県チャレンジ応援チーム
公式SNSをご覧ください!
下記2次元コードからアクセス!あま
海女いしもり みわ
石森実和

↑ Instagram

海女だった祖母の影響を受け、
地元の坂井市三国町安島に
Uターン。ふくい水産カレッジで
研修後、自らも海女となり、わか
め、アカモク、さざえ、あわび、岩
のりなど、安島の豊富な海の幸
を採っている。「雄島海女の素潜り漁と加工技術」は県の無形文
化財に指定されており、海女の仕事を多くの人に知ってもらいた
いという想いで、Instagramで海女の活動を積極的に発信中!



YouTubeクリエイター

ふな い けいた
船井啓太

↑ Instagram

動画を撮影・編集してYouTubeに
投稿する敦賀市在住のYouTube
クリエイター。自らが運営する「大工
の正やん」のチャンネル登録者数
は国内外合わせて約54万人。父
親である大工歴50年超の“正や
ん”が家を建てるまでの流れなどを紹介、YouTubeを通して大工の技
術を伝えている。また、敦賀の屋台文化を盛り上げる活動を始めるな
ど、価値のあるものを探し出し、その価値を最大限高め、伝えている。



読者アンケート

アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で10名様にプレゼントします。

Q1 NEWSふくいをお読みになった感想を教えてください。

- (1) 内容について
1. 大変良い 2. 良い 3. 普通
4. あまり良くない 5. 良くない



- (2) 良かった記事(複数回答可)
1. 表紙 2. 特集① 3. 特集②
4. 県政トピックス 5. ふくいインフォ
6. まちのタネ 7. とんがろう!ふくい人

Q2 NEWSふくいの入手方法を教えてください。

1. 新聞折り込み 2. コンビニ・スーパー
3. インターネット 4. その他(自由記述)

Q3 NEWSふくいで今後取り上げてほしい県政のテーマを
教えてください(自由記述)。Q4 NEWSふくいへのご意見をお願いします
(自由記述)。Q5 表紙と同じ右の「はぴりゅう」は
何ページにいますか?

今月のプレゼント

ふわとろブッセ 5個入り
(イチゴ、ブルーベリー、いちじく、うめ、ゆず)

ふくいイチゴ・あわらブ
ルーベリー・若狭いちじく・
若狭うめ・小浜の獅子ゆ
ずのフレッシュな味わい
を砂糖と一緒に煮詰めた
コンフィチュールを使った
ブッセ。とろけるような味
わいです。

抽選で
10
名様に

応募締切 令和5年 3月25日(土)

応募方法 アンケートの回答と住所・氏名・年齢・性別(任意)・
電話番号をご記入の上、郵便はがきまたは県の
ホームページでご応募ください(お一人1通まで)。

※賞品の発送をもって当選発表に代えさせていただきます。
賞品は4月中に発送する予定です。

応募先 〒910-8580 (住所は記載不要)
県広報広聴課 NEWSふくい
※ホームページでの応募はこちらから

救急医療
機関数

1位

人口
10万人あたり
6.7 箇所
全国平均
3.3 箇所

資料:令和3年版 救急・救助の現況



デジタルブックで配信中!

詳しくはこちら

「NEWSふくい」はデジタルブックでも配信していま
す。スマートフォンやタブレットで「Catalog Pocket
(カタポケ)」のアプリまたはブラウザ版をご利用く
ださい(多言語対応、音声読み上げ機能あり)。

